

会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開および委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	平成 26 年度第 1 回高松市中央卸売市場開設運営協議会
開催日時	平成 26 年 4 月 21 日(月)午後 1 時 30 分～午後 2 時 43 分
開催場所	高松市中央卸売市場 5 階 大ホール
議 題	(1) 会長・副会長の選任について (2) 平成 25 年度営業報告について (3) 平成 26 年度事業計画について (4) その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	川田委員、平山委員、橋本委員、横峰委員、橋田委員、泉委員、川村委員、久保委員 欠席 2 名
傍 聴 者	4 人 (定員 6 人)
担当課および連絡先	中央卸売市場業務課管理係 862-3411

審議経過および審議結果

議題 1

会長に川田和秀委員、副会長に平山祐助委員が選出された。

議題 2

事務局より資料について説明したのち質疑応答がなされた。

議題 3

事務局より資料について説明したのち質疑応答がなされた。
・高松市中央卸売市場整備検討委員会の設置も含め、事業計画は原案通り承認された。委員の選定については、事務局へ一任となった。

議題 4

事務局より資料について説明したのち質疑応答がなされた。

その他

次回については平成 26 年秋頃の開催を予定した。

主な審議内容

議題 1 会長・副会長の選任について

(事務局)

会長・副会長の選任について意見を問う。

(委員)

会長に川田和秀委員、副会長に平山祐助委員を推薦する。

(委員)

承認

議題 2 平成 25 年度営業報告について

(事務局)

資料により説明

(委員)

青果部の特に果実の数量減が懸念される。生産者の高齢化や後継者不足など、今後どのようになるのだろうか。

議題 3 平成 26 年度事業計画について

(事務局)

資料により説明

(委員)

現状で耐震補強をしても、莫大な経費がかかる上に、施設の延命にもならず、作業性も極めて悪くなる。また、現地での建替えは、営業しながらのため、困難さがある。特に水産物棟は非常に狭く、大型車両の出入りなど危険性もある。コスト削減と余裕地利用の検討など、専門家の意見も頂きながら、また市場関係者の意見も含めて検討いただきたい。

(委員)

最小の予算で最大の効果が求められている。経営、観光なども検討して、高松らしい市場の方向性が必要となる。平成 22 年度から市場の活性化の検討をしてきているが、過去の提言の意見なども含めながらより良い施設を整備してほしい。

(委員)

市民として「市民の台所」の活性化は頼もしくあり、望むところである。素材の魅力を発信してほしい。

(委員)

市場の周辺には、出荷者や、いただきさんなどの買受人も多い。水産物棟はこの地区に必要な施設と思われる。ただ、現在の場所での建て替えは困難のように思える。

(会長)

活性化については過去に十分な検討をしてきたので、過去の議論も振り返って盛り込んでいただきたい。耐震工事は巨大な事業であり、望ましい姿を目指していただきたい。また、高松市中央卸売市場整備検討委員会での検討内容は本協議会でも報告いただきたい。

(委員)

平成26年度の目標は「基本構想・基本計画」の策定か？

(事務局)

市場関係者からの意見、検討過程の市民への開示、パブリックコメントなど様々な意見を取り入れながら、平成27年3月を目標に「基本構想・基本計画」を策定したい。

(会長)

議題3について承認をとる。

(委員)

承認

議題4 その他

(事務局)

資料に沿って説明

(委員)

子どもたちへ日常で花を使っていただける事業をしていきたい。

(委員)

生鮮食料品等のPR、子どもたちが市場流通に目を向けてくれる企画、

素材と季節感など市場からの情報発信を期待している。

(委員)

小学校などで花を学ぶ機会は是非増やしてほしい。

(事務局)

(1) 平成29年3月に高松市中央卸売市場は50周年を迎える。

(2) 次回は平成26年秋の開催を予定している。施設整備に関する検討の中間報告、条例改正などを審議していただきたい。

閉会 午後2時43分